

【届出書記載例】

土地売買等届出書

提出年月日を記載する。

大分県知事 広瀬勝貞 殿

〇〇年〇〇月〇〇日

権利取得者(譲受人)

住所 〒△△△-△△△△ 代表電話 △△△△-△△-△△△△
△△県△△市△△町△△丁目△

氏名 △△株式会社
代表取締役 山田一郎
(担当者) 総務課 上田二郎

電話 △△△△-△△-△△△△ 内線△△△△

Table with 4 rows and 4 columns: 市町村名, 区分, 受理番号, 処理番号. Includes fields for year, month, day, and unit number.

Table with 7 rows and 2 columns: 譲受人業種 (1-7) and corresponding industry names like 不動産業, 建設業, etc.

代表者印の押印不要 (委任状には押印必要)

該当に○をつける

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

記

Main application form with multiple sections: 契約の相手方, 土地の所在, 権利以外, 移転又は設定, 対価, 用途等. Includes various tables and checkboxes.

一筆の土地ごとに記入する。

工作物等が3棟以上ある場合は土地と同様に別紙に記入してください。

用途、規模等当該土地の利用目的を可能な限り詳細に記入すること。

売主において撤去する場合は、該当なしと記入する。

工作物の対価の額は消費税額を含みます。

開発等に係る総面積を記入する。

住宅団地等の想定人口を記入する。

利用目的に係る土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地及び砂地(農地、採草放牧地及び芝生、庭園木等の植栽された土地を除く。)以外の土地の面積の割合の現況と計画を記入する。

土地に関する権利と併せて権利の移転又は設定が行われていない工作物等に関する事項その他について記入する。

- ※印のある欄は記入しないでください。
権利取得者(譲受人)の代表者印の押印不用
代理人による届出の場合は、別紙委任状(押印必要)を添付して下さい。
筆数が4筆以上で別紙を作成した場合は、届出書と別紙をホッチキス止めし、割印してください。(3部すべて)